



安方中だより

令和4年5月30日 第2号

大田区立安方中学校

「美しい人」について

校長 佐藤 彰

5月は運動会が重要な行事ですが、部活動の最後の大会やコンクールも近づいています。3年生は、新型コロナウイルス感染症のため、様々な制限の中活動をしてきて、我慢を強いられることもたくさんあったことと思います。コロナ禍でマスクをしたまま活動することもありましたが、真剣なまなざしからその表情をうかがうことができます。

日々の活動や試合ができるように、顧問の先生方や外部指導員の皆様がどれだけ力を尽くして工夫をしてきたかは、言うまでもありません。

勝負事は、勝つこともあれば負けることもあります。勝っても負けても、仲間と協力して全力を尽くしてほしいと思います。そして、最後はまわりの方々への深い感謝の気持ちをもって活動を終了してほしいと願っています。

さて、皆さんは福山雅治さんを知っていると思います。福山雅治さんといえば、日本を代表するミュージシャンで俳優です。私はあまり詳しくはないですが、それでも「桜坂」や「家族になろうよ」という歌は知っています。子どもが小さいころと一緒に観に行った、映画ドラえものの主題歌を歌っているのを聴いて、「こんな曲も歌うんだ」と思った記憶があります。私はどちらかといえば、大泉洋さんがマネをする福山さんが好きで、いつも楽しませてもらっていました。

福山さんは音楽と演技以外に、カメラの腕前もプロ並みらしく、写真集を出したり個展を開けるほどの高いレベルなのだそうです。あまりの多才さにうらやましさを乗り越えて、ため息が出てしまいます。

その福山さんが、かつて雑誌の対談で写真について話していたことを紹介します。かなり前のことなので、思い出しながらの要約した内容になります。

対談相手が、「どんなものを写真に撮りたいのですか？」と問いかけたのに対し、福山さんは、「美しいもの、美しい人を撮りたい」と答えました。美しいものとは、荘厳な自然、人が作り上げた美しい建築物などです。それでは、美しい人とはどんな人のことでしょうか・・・。

福山さんみたいな方が考える美しい人なので、きれいな俳優（女優）さんやアイドルなどの芸能人のことだろうと勝手に思っています。しかし、福山さんが美しい人の例として挙げたのが、「朝、保育園に子供を預けるために、必死で自転車をこいでいるお母さん」でした。子供を無事に保育園まで送り届けようとする母親の顔と、仕事に遅れるわけにはいかないという職業人の顔が相まって、その必死な表情は神々しいほど美しいというような内容でした。この記事を読んで、私は心から福山さんに共感しました。

オリンピックやパラリンピックなどで、競技中の選手の顔が苦しそうでゆがんでいることがよくあります。以前、ノルディックスキーを観ていたら、厳しい寒さで鼻水が垂れた選手がトップ争いをしていました。もちろん、鼻水をぬぐう余裕などないわけですが、それを「汚い」などと思う感情はわいてきません。

私は中学生が楽しそうに盛り上がったり、爽やかな笑顔でいるのを観るのが好きです。しかし、それと同じくらい、先生の話聞き洩らさないように授業に臨む真摯な

表情や、部活動で歯を食いしばって走っている時の顔や、真剣に楽器を演奏している時の表情が好きです。

私も福山さんと同じように、ひたむきに必死になって物事に打ち込んでいる時の表情ほど、美しいものはないと思っています。

安方中学校の皆さんには、真面目でひたむきで、真摯に頑張る姿や表情が一番かっこいい美しいという価値観をもってほしいと願っています、

令和4年度運動会

5月21日(土)に運動会が行われました。今年は梅雨の走りの雨天の日が多く、予定どおりの練習ができないこともありました。しかし、限られた時間を大切にして取り組めたおかげで、立派に仕上げることができました。今年は新たに学年種目を取り入れ、仲間と心を合わせて競技することで絆を深めるといふ、貴重な体験を増やすことができました。

当日は、今にも雨が降り出しそうな天気だったため、競技の間隔をあけずに進行を早めました。ちょうど、最後の3年男子学級対抗リレーのところで強く降り出したため、急いで教室に入り閉会式のみオンラインにて行いました。

元気に一生懸命競技に取り組んだ生徒たちの表情からは、爽やかな達成感や充実感が伝わり、よい運動会にすることができました。

【第1位】 第1学年-2組 第2学年-1組 第3学年-3組

【同窓会特別賞】 3年3組

【クラス旗入賞】 1年1組 2年1組 3年1組

【ポスター入賞】 金賞-阿部結さん(2年1組) 銀賞-齊藤瑞季さん(3年2組)
銅賞-板鼻咲良さん(3年3組)

